沖縄県立博物館・美術館×沖縄県教育委員会　共催企画

『渡閩航路図（とびんこうろず）』の世界

―琉球王国の海上交通を探る―

渡閩航路図（那覇港の部分）

2024.

6.15（土）

入場無料

14:00～16:30

（開場 13:30）

※席数に限りがあり、ご入場いただけない場合があります。予めご了承ください。

※会場内は、空調の影響で寒くなる場合があります。

講師　山田 浩世 氏（沖縄県立芸術大学准教授）　黒嶋 敏 氏（東京大学史料編纂所教授）

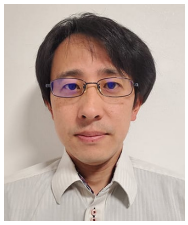
会場　沖縄県立博物館・美術館 3F 講堂

受付　当日先着（定員200名）

お問合せ　098-941-8200
〒900-0006
沖縄県立那覇市おもろまち3-1-1

沖縄県立博物館・美術館所蔵される一風変わった絵図、航路図に『渡閩航路図(とびんこうろず)』があります。本講座では、見ため鮮やかに描かれながら、那覇港から中国（福州）へつながる航路と、その周囲にひろがる島々を詳細に描いた本絵図を読み解いていきます。海上を行き来した人びとの目線から、海の王国として栄えた琉球の世界を考えます。

※本講座はJSP科研費23H00012の助成を受けました。



【講師】山田 浩世（やまだ こうせい）
沖縄県立芸術大学准教授

1982年、京都府生まれ。博士（学術）。専門は琉球史。琉球大学卒業。琉球大学島嶼防災研究センター、日本学術振興会特別研究員ＰＤ、沖縄県教育庁文化財課（専門員）等を経て、2023年より現職。

【講師】黒嶋 敏（くろしま さとる）
東京大学史料編纂所教授

1972年、東京都生まれ。博士（歴史学）。専門は日本中世史。青山学院大学卒業。東京大学史料編纂所准教授を経て、2024年より現職。

限定展示　博物館常設展示の歴史部門展示室にて
6月11日(火)～30日(日)まで「渡閩航路図」を展示しています。